

第21回環境ホルモン学会研究発表会 プログラム(案)  
「持続可能な世界に向けた環境ホルモン研究の新たな展開」

※タイトル、時間等変更になる可能性があります。

12月15日(土)		講演者・オーガナイザー	座長
10:00-11:00	特別講演 内分泌かく乱物質と「地球の限界」	渡辺知保 国立環境研究所 理事長	吉永淳 東洋大学
11:00-12:00	教育講演 “Recent findings from European cohort and epidemiological studies”	Dr. R. Slama; Dr. J. Heinrich グルノーブル大学 ミュンヘン大学	戸高恵美子 千葉大学
12:00-14:20	ポスター発表		
14:40-17:10	シンポジウム 1 “Recent findings from European cohort and epidemiological studies”	曾根秀子(オーガナイザー) 横浜薬科大学	曾根秀子 横浜薬科大学
17:30-20:00	(懇親会 @ 東洋大学食堂)		
12月16日(日)		オーガナイザー	座長
9:30-12:00	シンポジウム 2 「ネオニコチノイド農薬の生態影響と環境中濃度分布」	中島大介 国立環境研究所	柴田康行 国環研
12:00-13:00	若手の会 「未定」	宮崎航 群馬大学	宮崎航 群馬大学
12:00-14:40	ポスター発表		
14:40-17:10	シンポジウム 3 「内分泌かく乱化学物質の生態毒性評価」	鑓迫典久 愛媛大学	鑓迫典久 愛媛大学